



三方よしの感幸ステーション

道の駅

蓮如の里 あわら

Fukui Awara Yoshizaki Michinocki



三国土木事務所 道路課 三国・あわらG 出口 一也

1-①建設地の歴史と背景



構成

1 はじめに

- ①建設地の歴史と背景
- ②道の駅の概要
- ③道の駅整備に至る経緯と目的、意義

2 計画策定～開駅まで

3 技術的視点で

- ①駐車場整備 (vs北潟湖)、②照明、③案内標識

4 今回も広報

- ①目的、②現場見学会

5 開駅式

6 施設概要

7 最後に

1-②道の駅の概要

◆国土交通省「道の駅」制度の概要

・長距離ドライブが増え、女性や高齢者のドライバーが増加するなかで、道路交通の円滑な「ながれ」を支えるため、一般道路にも安心して自由に立ち寄り、利用できる快適な休憩のための「たまり」空間が求められています。

・また、人々の価値観の多様化により、個性的でおもしろい空間が望まれており、これら休憩施設では、沿道地域の文化、歴史、名所、特産物などの情報を活用し多様で個性豊かなサービスを提供することができます。

・さらに、これらの休憩施設が個性豊かなにぎわいのある空間となることにより、地域の核が形成され、活力ある地域づくりや道を介した地域連携が促進されるなどの効果も期待されます。

・こうしたことを背景として、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」の三つの機能を併せ持つ休憩施設「道の駅」が誕生しました。

～国土交通省 道路局ホームページ抜粋～

計画時— 全国：1,180駅 (R2.7.01)、近畿：149駅 (R2.7.01)、福井：16駅 (R2.7.1)
 最 新— 全国：1,213駅 (R6.2.16)、近畿：157駅 (R5.8.24)、福井：21駅 (R5.6.2)

1-③整備に至る経緯と目的、意義

◆周辺位置図

◆整備前の状況

2021年4月 Googleマップより

2 計画策定～開駅まで

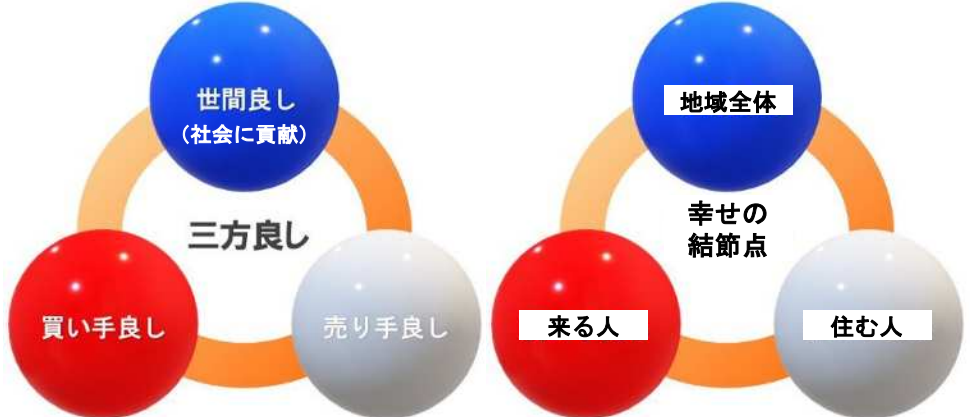
年度	項目	概要
令和2年度	第1回～第5回 あわら市道の駅基本計画策定委員会 (R2.10.12～R3.3.18)	<ul style="list-style-type: none"> 整備構想について 整備構想、ゾーニング計画について 施設等の検討、管理運営の方法 基本計画（案）の検討
令和3年度	基本協定の締結 <ul style="list-style-type: none"> 建物工事施行の関する協定書の締結 駐車場工事施行の関する協定書の締結 	<ul style="list-style-type: none"> 建物、駐車場それぞれの面積按分により建設費用等の負担割合を定める
令和4年度	起工式 (R4.6.11)	あわら市発注の建物受注業者による起工式を開催
	第1回 工事工程会議開催 (R4.6.22)	市と県の受注者間での定例会議（～3/15まで29回開催）
	第1駐車場 着工 (R4.9.14)	県が施工を担当する第1駐車場の工事に着手
	現場見学会 (R5.2.21)	地元保育園等を対象に県と市の受注者が協働で現場見学会を開催
令和5年度	道路施設の管理に関する基本協定書の締結 (R5.3.28)	建物を一体型で整備したため、県と市で維持管理区分を定めた
	登録証の伝達式 (R5.4.5)	国土交通大臣より、あわら市長へ道の駅登録証伝達
	開駅式 (R5.4.22)	知事、地元選出国会議員や関係者を招いて開駅式を開催

1-③三方よし...

近江商人、大阪商人のルーツは、室町期の本願寺第八代 蓮如上人によって創建された我が国初の寺内町・吉崎御坊にあったといわれている。

◆近江商人の経営哲学

◆蓮如の里のコンセプト



感幸（かんこう）：訪れる側も、受け入れる側も「幸せ」を感じる観光を「幸せをみんなが感じる観光」として感幸定義

2 計画策定～開駅まで



工事間調整資料 令和4年12月7日

駐車場部工事工程（案）

- 主要部分の工事
 - 仮設仮設の仮設仮設ブロック積置（暫）
 - 仮設仮設の仮設仮設
- 主要部分の仮設
 - 第1駐車場部の仮設について、可能な限り撤去
 - 工事現場周辺の影響により誘導路の仮設ブロック積置（暫）に暫定
 - 第2駐車場部（仮設仮設）からの導線暫時的置
- 主要部分の仮設
 - 第1駐車場部（一部撤去済）
 - 仮設仮設の仮設
 - （仮設の入り込み）に暫設仮設を撤去して撤去跡とし、仮設仮設の仮設仮設（仮設仮設）
- 主要部分の仮設工事（撤去済）
 - 仮設仮設の仮設仮設
 - 仮設仮設の仮設
 - 仮設仮設の仮設
 - 仮設仮設の仮設

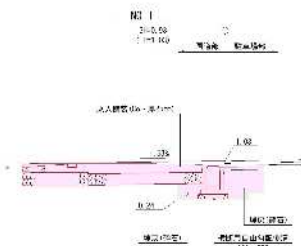


3 技術的視点で

平面図

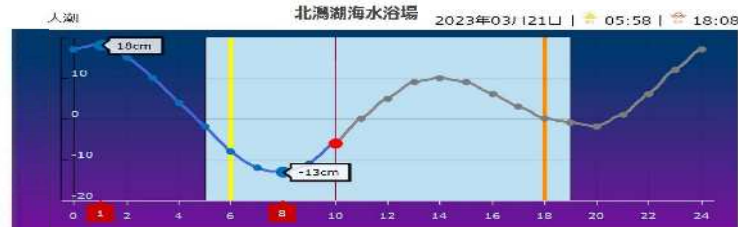


横断図

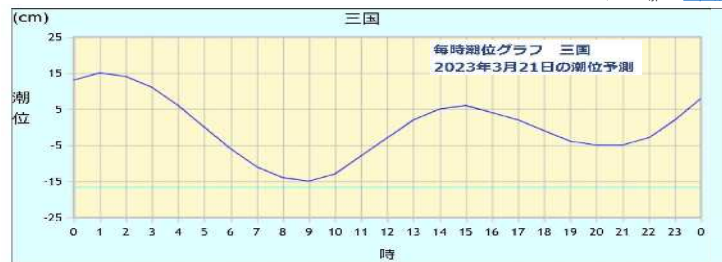


3-① 駐車場整備 (vs 北潟湖) 水位変化の比較

① 構造物の床掘り、基礎砕石の敷均しは地下水位の低下時刻を予測し作業工程を組む。



(海天気.jp HP <https://www.umitenki.jp/tenki/2022/tide> より)



(気象庁HP <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/db/tide/suisan/suisan.php?stn=ZG> より)

3-① 駐車場整備 (vs 北潟湖)

- ・ 試掘で地下水位が地表面から60cm程度と高いことが判明。
- ・ 工事現場が北潟湖の水際から約18mの近い距離にある。
- ・ 現地盤が礫混じりの砂質土であるため透水性が高い。
- ・ 地下水位が、湖面の水位さらに外海の潮位との連動を確認。

掘削基面あるいは基礎砕石が水没してしまうことに備え...



GL	
GL-0.3m	砂質土
	粘性土混じり (CBR 計測不可能)
GL-0.9m	
	砂質土(均一) CBR 6%

3-① 駐車場整備 (vs 北潟湖) 掘削基面に細工

② 国道歩道部及び大型車駐車場は施工機械の走行等で掘削基面を損傷しないよう、基面全面に不等沈下防止マット (土木シート) を敷設する。



3-① 駐車場整備 (vs 北潟湖) 成果

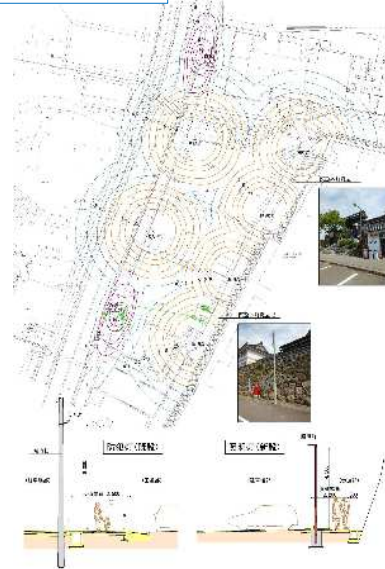


- ・掘削基面の全面に土木シートを敷設した結果、地盤を乱すことなくスムーズに施工でき、全面にわたり支持力が十分に得られ、工程の遅れなく施工を進めることができた。
- ・工程計画がひっ迫する不安から、当初は危ぶまれた週休二日制の実施も全週で実現できた。

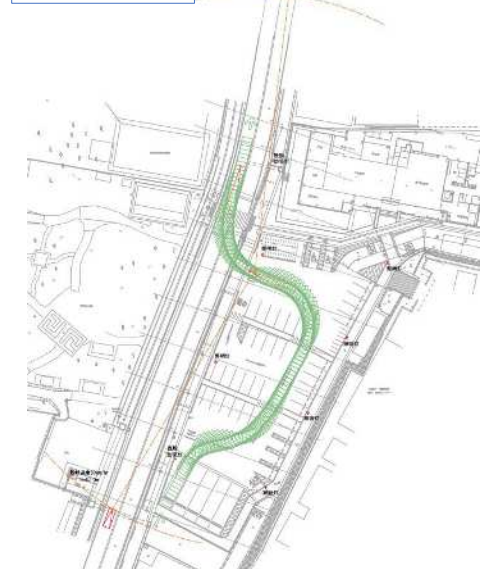
- ・別の観点では土木シートを全面敷設したことで、工事現場においてありがちな施工機械での泥土による汚損を防止できた。
- ・寺院への仮設通路を利用された多くの参拝客や関係者の方々にとって、少なくとも視覚の面では好印象の工事を実践できたものと考えられる。

3-② 駐車場照明の検討

照度分布図



駐車場OUT視距確認



3-② 駐車場照明の検討

【基本的な考え方】

- ・「地点案内標識設置の基本方針について（通知）」（R3.3.25土木部長）
 - ・「設計要領道路編」（北陸地方整備局）
- を踏まえるとともに、地元自治体の要望を考慮して設置を行う。
（あわら市、石川県加賀市〔石川県大聖寺土木事務所〕）

■ 案内標識設置位置 ■



【主な設置位置】

- ①道の駅入口（必須）
- ②道の駅の手前2km
（道路状況により1~5km）
- ③施設近傍の交差点
- ④その他幹線道路からの右左折箇所

【主な設置方法】

- ・単独設置
- ・既設標識に併記（108系）
- ・既設標識に共架

3-② 駐車場照明（事例：和風タイプ）

道の駅あいの工山	道の駅あいの江沼	道の駅アグリの新津東	道の駅一向一核の里
滋賀県 甲賀市 工山町	滋賀県 米原市 宇内野	滋賀県 東海市 出見	石川県 白山市 出谷町
行灯型イメージ	松明型イメージ	松明型イメージ	行灯型イメージ
道の駅 山中温泉 ぬりむの健康村	道の駅 マルメロの駅ながと	道の駅 越前おおの景福の郷	〔参考〕大坂河公園
石川県 加賀市 山中温泉	長野県 小県郡 妻和町	福井県 大野市 越生	大阪府 中央区 大坂城
行灯型イメージ	行灯型イメージ	行灯型イメージ	行灯型イメージ

3-② 駐車場照明（事例：街路タイプ）

道の駅 橋本の里あどわ	道の駅 崎津御道あぢか末の里	道の駅 はばら吉の里こうら	道の駅 俣峰
滋賀県 高島市 安芸川町	滋賀県 長浜市 西栗井町	滋賀県 犬上郡 甲良町	石川県 珠洲市 俣峰町
			
街路タイプ・下方配光型	街路タイプ・下方配光型	街路タイプ・下方配光型	街路タイプ・下方配光型
道の駅 織線の里・あかのこ	道の駅 ねごころ歴史の丘	道の駅 甘藷	《ゆき》福井城址公園
石川県 鹿島郡 中能登町	和歌山県 岩出市 根来	和歌山県 甘藷郡 甘藷町	福井県 福井市 大手
			
街路タイプ・下方配光型	街路タイプ・下方配光型	街路タイプ・下方配光型	街路タイプ・下方配光型

3-② 駐車場照明（外灯のデザイン比較）

和風タイプ	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的景観に配慮 (行灯(あんどん)や松明(たいまつ)をイメージしたものが主) 灯具全体で明かりを供給するため、まぶしさや明かりの漏れが多くなる
街路タイプ	<ul style="list-style-type: none"> シンプルなデザインで様々な景観に調和 下方向への明かりの供給が可能のため、灯具のまぶしさや明かりの漏れが少なくなる

観光施設や住宅地が隣接すること
越前加賀国定公園区域内にあること

環境面で光害とならないよう
下方配光型の街路タイプの灯具採用



3-③ 案内標識設置位置



①～④、● : 案内標識改修箇所

3-③ 案内標識設置（1）

①福井加賀線（吉崎集落内）



②フルーツライン（市農林水産課管理）



現況



設置イメージ
(既設標識に共架)

3-②案内標識設置（2）

③国道305号（道の駅前）



現況

④国道305号（石川県大聖寺土木管内）



※加賀市側（裏面）にも同様の標識を設置



設置イメージ



※既設標識上部へアルミ板を貼付

4 今回も広報【①目的】

- 1 建設業就職PR
入職促進に関する情報を提供し、若年層の担い手確保に繋げる。 ⇒底辺拡大・担い手確保
- 2 建設業の社会的役割やものづくりの素晴らしさを伝え土木技術への関心を高める。 ⇒建設業の社会的地位向上
- 3 道路や橋など、新しいインフラに対して、地元の方の愛着を得る。 ⇒道守・橋守、メンテナンスへのアプローチ
- 4 地元をはじめ観光客に道の駅の存在を示し利用者増加を図る。
⇒利用者の拡大

4-②道の駅の現場見学会（1）

福井県最北の道の駅誕生★

新しい道の駅を
見に来ませんか



日時 2023年2月21日（火） 9:30～11:30終了予定

場所 吉崎御坊付近「道の駅蓮如の里あわら」建設現場

〇スケジュール〇

- ①みんなで、ヘルメットを被って、建設中の新しい建物の中を見学しよう！
- ②みんなで、歩道のブロックに絵を描いて設置しよう！
- ③みんなで、建設機械にのってみよう！
- ④最後に、湯巡権三と写真を撮ろう！

お問い合わせ先

あわら市 土木部 建設課 73-8031
福井県三国土木事務所 道路課 82-1118



4-②道の駅の現場見学会（2）



事業説明



建築工事見学



平板ブロックへお絵描き



4-③ 道の駅の現場見学会（3）



平板ブロックの設置体験

やる方はマンネリ企画になっても、参加する方は初めて！

建設機械の試乗体験



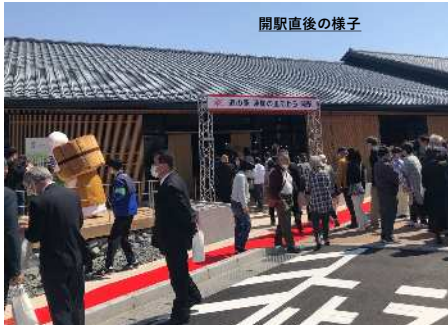
最後に梅三と皆で記念写真



5 開駅式



テープカットの様子



開駅直後の様子

おいしいモノ、のびのしいゴト、
あなただけのヒトがつながる道の駅

道の駅 蓮如の里 あわら

Fukui Awara Yoshizaki Michinoki

2023年4月22日(土) OPEN

道の駅と併行開業に位置する道の駅として、あわら市、福井県を中心とした
県内産品を販売し、あわら市ならではのイメージを、観光客に発信します。

あわらのコトやあわらの産品を
あなただけのヒトがつながる道の駅
あわら市ならではのイメージを、観光客に
発信します。

あわらのコトやあわらの産品を
あなただけのヒトがつながる道の駅
あわら市ならではのイメージを、観光客に
発信します。

品名	単価	数量	金額
...

6 施設概要

主な施設

- ・地域振興・休憩・情報発信施設
- ・第1駐車場
- ・共同利用公衆トイレ
- ・第2駐車場

地域振興・休憩・情報発信施設

- 第1号：飲食店・半蔵車
- 延床面積：999平方メートル

【主な機能】

- ・情報発信施設
- ・観光情報発信コーナー
- ・まちあるきツアー案内コーナー
- ・商品物販売所
- ・土産物販売所
- ・飲食施設
- ・トイレ、ベビーコーナー
- ・休憩スペース
- ・レンタサイクル

機能強化施設

- イクスカフェ吉崎

第2駐車場

吉崎汀公園交流広場

臨時駐車場

第1駐車場

休憩スペース・トイレ
情報発信施設
特産品等販売施設
飲食施設
観光案内施設
レンタサイクル など

駐車場

- 第1駐車場
 - ・普通車 30台（～17台分、EV2台分）
 - ・大型車 5台
 - ・自転車 5台
- 第2駐車場
 - ・普通車 31台（～17台1台分）
 - ・大型車 3台
 - 自転車 5台
 - ・普通車 45台

機能強化施設、その他施設

- 情報発信施設
- ・産物土人記念館（イクスカフェ吉崎）

○その他施設

- ・吉崎汀公園交流広場

6 施設概要



地域振興・休憩・情報発信施設



イクスカフェ吉崎鳳凰閣



7 最後に



◆今回の事業を通して◆

- ・町と町が手を結び、活力ある地域づくりを共に行う
地域の連携機能
- ・工程計画が逼迫する中、発注者間、業者間、異なる
受発注者間の連携
- ・コンセプトに基づき『地域全体』が“よし”となるよう
行政と地域との連携

項目	R5.10 末	R5年度末 目標	R5年度末 実績
客数	29.8万人	36.0万人	41.0万人

